

[4] 広報おおだて

- 48.9.1 津軽側知事調停案受諾
 48.9.6 常任理事会開催、同時完工の条件を了承、基本計画決定まで同盟会存置を決定
 48.9.22 正副会長、鈴木総務会長に陳情、同時に完成を確認
 48.10.5 鉄建審開催、調査5線諮問
 48.10.12 会長、田中總理大臣へ陳情
 48.10.17 鉄建審調査5線を原案答申
 運輸省原案、日本海新幹線を羽越新幹線に改称
 48.10.23 秋田県新幹線建設促進協議会発足
 48.10.27 羽越など12新幹線の基本計画案を鉄建審へ諮問
 48.11.2 鉄建審開催、羽越など12新幹線の基本計画を答申
 48.11.17 同盟会第5回総会(解散)

これまでの陳情回数()内は参加人員を示す。

国会21(211)、運輸省32(347)、国鉄本社32(388)、鉄道建設公團16(182)、政党23(288)、関係国会議員9(130)、鉄道建設審議会24(261)、大蔵省通産省等4(26)、仙台駐在理事室6(64)、盛岡工事局15(100)、盛岡鉄道管理局4(34)、鉄建公團盛岡支社4(35)、三菱、日鉄、同和、安田1(14)合計191回、2,030人

同盟会を構成した 6市40か町村

【秋田県側】

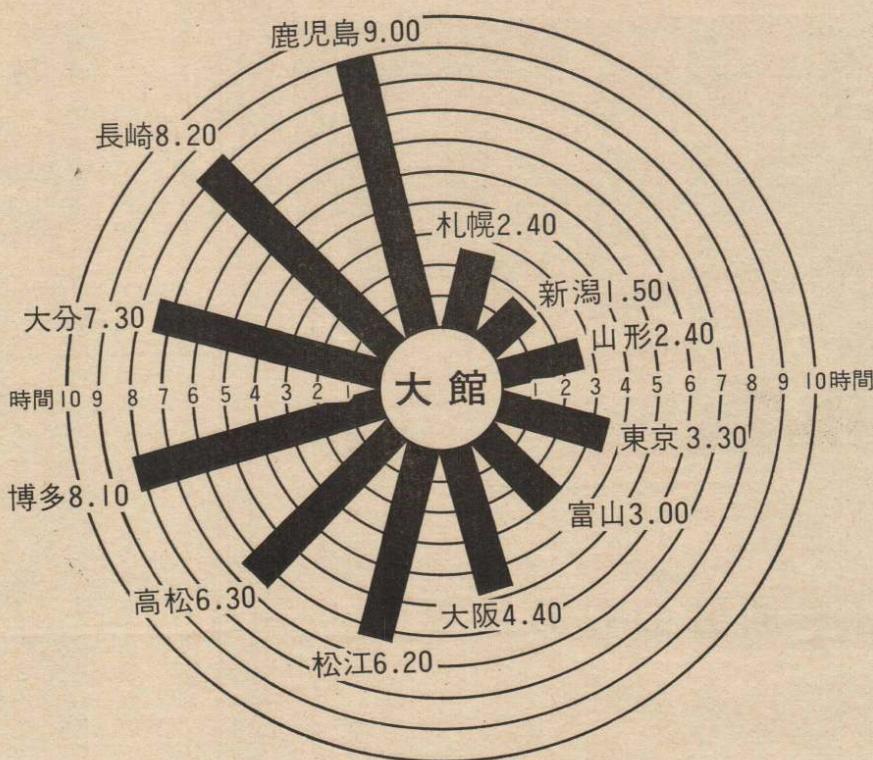
大館市、能代市、鹿角市、鷹巣町、比内町、森吉町、阿仁町、田代町、合川町上小阿仁村、小坂町、二ツ井町、藤里町八森町、八竜町、山本町、琴丘町、峰浜村(3市15か町村)

【青森県側】

弘前市、黒石市、五所川原市、平賀町浪岡町、板柳町、大鰐町、岩木町、藤崎町、尾上町、田舎館村、常盤村、西目屋村、碇ヶ関村、相馬村、金木村、中里町鶴田町、市浦村、小泊村、鎌ヶ沢町、木造町、深浦町、森田村、岩崎町、柏村、福垣村、車力村(3市25町村)

大館から北へ! 南へ! こんなに近くなる時間距離

注 運輸省鉄道監督局、一部新聞資料(資料別表)
但し、大館—秋田、大館—青森間を30分と仮定



日本国中が9時間以内

上の図は、大館から羽越(日本海)新幹線経由での、主な都市への到着時間を推定したものです。
これによると、北海道から鹿児島まで日本国中が、

殆ど9時間以内に行けるようになります。またこれは昭和60年を目標にしたものですが、札幌から鹿児島までの主要幹線については、昭和54年には実現される見込です。

大館からの所要時間

48.11現在

行先	経由路線	積算内容	所要時間
札幌	羽越	東京—札幌 5.40 —青森 3.30 + 0.30	2.40
	北海道	大館—青森	
新潟	羽越	青森—新潟 2.20 —大館 0.30	1.50
	羽奥	東京—秋田 { + 4.00 秋田—大館 0.30 } —山形 1.50	2.40
東京	羽越	青森—新潟 { + 2.20 新潟—東京 1.40 + 0.30 }	3.30
	上越	大館—青森	
東京	羽越	東京—秋田 { + 4.00 大館—秋田 0.30 }	4.30
	羽奥	青森—富山 3.30 富山—大阪 1.40 + 0.30	4.40
富山	羽越	大館—青森 0.30	3.00
	羽北陸	青森—富山 { + 3.30 富山—大阪 1.40 + 0.30 }	
大阪	羽北陸	大館—大阪 4.40 + 1.40	6.20
	北陸	大館—松江	

行先	経由路線	積算内容	所要時間
高松	羽北四	大館—大阪 { + 4.40 大阪—高松 } + 1.50	6.30
	北陸	大館—大阪 { + 4.40 大阪—博多 } + 3.30	8.10
大分	羽北四	大館—大阪 { + 4.40 大阪—大分 } + 2.50	7.30
	横断	大館—大阪 { + 4.40 大阪—長崎 } + 3.40	8.20
長崎	羽越、北陸	大館—大阪 { + 4.40 大阪—長崎 } + 4.20	9.00
	山陽	大館—大阪 { + 4.40 大阪—鹿児島 } + 4.20	
鹿児島	羽越、北陸	大館—大阪 { + 4.40 大阪—鹿児島 } + 4.20	9.00
	山陽、九州	大館—大阪 { + 4.40 大阪—鹿児島 } + 4.20	
旭川	羽越、北海道	大館—札幌 { + 2.40 札幌—旭川 } + 0.50	3.30
	横断	大館—大阪 { + 7.30 大阪—熊本 } + 0.50	8.20
熊本	羽越、北陸	大館—大阪 { + 7.30 大阪—熊本 } + 0.50	8.20
	四国横断	大館—東京 { + 3.30 東京—大阪 } + 2.40	6.10
大阪	東京回り	大館—東京 { + 3.30 東京—大阪 } + 2.40	

参考資料 ○ 48.10月 運輸省鉄道監督局資料
 「新幹線鉄道の基本計画について」
 ○ 48.10.31 朝日新聞および読売新聞
 ○ 48.10.17 毎日新聞